

# 南陽市洪水・土砂災害 ハザードマップ



令和4年8月豪雨  
幸来橋周辺から見た最上川

令和元年度作成  
令和7年度更新

## 洪水時の避難について

**大雨や洪水の危険性が高まった時！**

お住まいの地域に想定される浸水深を確認し、取るべき避難行動を確認しましょう。

水位の目安	浸水深	避難行動
5.0m 2階の軒下まで浸水する程度	5m以上の浸水 ○2階の屋根以上が浸水 ○水浸住宅が倒壊、流出する危険性がある	<b>全員避難</b> 安全な場所に立退き避難！ (避難所、親戚、友人宅等) 市からの避難情報にかかわらず安全な場所に速やかに避難してください。
3.0m 2階の床高まで浸水する程度	3m～5mまでの浸水 ○2階の床下まで浸水 ○強い水流の中を歩くことは危険	<b>全員避難</b> 安全な場所に立退き避難！ 市からの避難情報にかかわらず安全な場所に速やかに避難してください。
0.5m 1階の床高まで浸水する程度	0.5m～3mまでの浸水 ○2階の床下まで浸水 ○強い水流の中を歩くことは危険	<b>立退き避難が望ましい</b> 方が一歩離れた場合
	0.5m未満の浸水 ○床下浸水 ○浸水の速さが目上になると歩行は危険	<b>立退き避難が望ましい</b> 方が一歩離れた場合

**安全な場所に立退き避難！**  
(避難所、親戚、友人宅等)  
市からの避難情報にかかわらず安全な場所に速やかに避難してください。

**自宅や近くの頑丈な建物の2階以上に垂直避難！**  
逃げ遅れた場合や、外に出るとかえって危険と感じる場合は、

**家屋倒壊等氾濫想定区域 全員避難**

### 河川水位と避難情報

河川の水位が上昇し、氾濫の危険性が高まった場合は、河川を管理する国や県から緊急情報等が発表されます。市ではこれらの河川水位等の情報のほか、防災気象情報などを総合的に判断した上で避難情報を発令します。

河川名	最上川 (洪水予報河川)	吉野川 (洪水予報河川)	尾島川 (洪水予報河川)	栗野川 (洪水予報河川)	中川 (洪水予報河川)	常時水位
氾濫発生	13.3 (※1)	17.81	1.9	2.7	1.0	3.0
氾濫危険水位	12.9	16.73	1.7	2.5	0.8	2.8
避難判断水位	12.0	15.0	1.2	1.8	0.7	2.6
水防団待機水位	11.5	14.0	1.0	1.3	0.4	2.4

※1 必ずしもこの順番で発令されるとは限りませんのでご注意ください。  
※2 警戒レベル相当情報が出されたとしても必ずしも同じ時間帯または区域に同じレベルの避難情報等が発令されるとは限りません。

**要配慮者への協力をお願いします。**

避難の際は、家族・近所の方たちとグループで避難しましょう。災害の状況によっては、自主的に早急な避難が求められる場合があります。高齢や病弱・障がい等で避難が困難な方には、お互いに声を掛け合い、避難の手助けをしましょう。

近所の方たちと助け合って避難しましょう。

## 土砂災害の危険と前兆現象

**土石流**  
土石流は、多量の岩石や土砂が増水した水と共に流れ落ち、家屋や道路等を押しのけて流す災害です。

**【前兆現象】**  
●強い雨が降り続いていて川の水が異様に濁るとき  
●雨が降り続いていて、河川の水位が急激に減少し始めたとき  
●地鳴り、山鳴りがするとき  
●異様な匂い(腐った土のにおい)がするとき 等々

**がけ崩れ**  
がけ崩れは、傾斜が急な斜面から土砂が崩れ落ち、家屋や道路を押しのけて流す災害です。

**【前兆現象】**  
●斜面に亀裂が出来たとき ●がけの上で地割れが出来たとき  
●小石等がばらばら落ちはじめたとき ●地鳴りがするとき  
●斜面から水の吹き出しが始まったとき ●樹木が傾くとき 等々

**地滑り**  
地すべりは、斜面の滑りやすい層を境に地面全体がそのまますべりだし、家屋や道路などを押し出す災害です。

**【前兆現象】**  
●地面にひび割れが出来たとき ●樹木や電柱が傾くなどしたとき  
●地面の一部が落ち込んだり、盛り上がりたりしたとき  
●池や井戸の水が急に減ったり濁ったりしたとき 等々

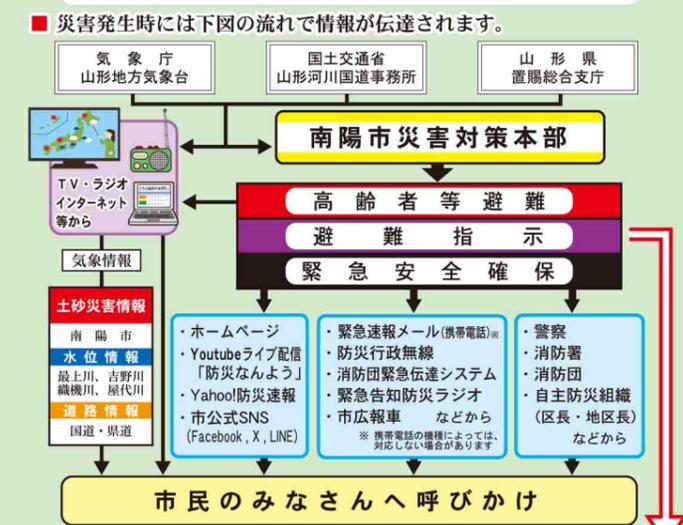
### 山形県 土砂災害警戒情報

山形県の【土砂災害危険度情報】【土砂災害にかかる気象情報】【雨量分布図】【土壌雨量指数】を確認できます。土砂災害によって生命や身体に危害を生じるおそれがあると認められる区域(土砂災害警戒区域)及び大雨により土砂災害の発生するおそれの高まっている地域の情報(土砂災害危険度情報)が提供されています。市民の早めの避難の判断に役立ててください。

**土石流からの逃げ方**  
土石流の流れのスピードは速く、破壊力もあるため、大きな被害を及ぼします。逃げる時は流れの方向に対して直角に逃げましょう。

<https://sabo.pref.yamagata.jp>

## 情報の伝達経路と避難の呼びかけ



警戒レベル相当情報	河川氾濫	大雨	土砂災害	避難情報	【警戒レベルごとの】住民がとるべき行動
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警戒	レベル5 大雨特別警戒	レベル5 土砂災害特別警戒	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保!
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警戒	レベル4 大雨危険警戒	レベル4 土砂災害危険警戒	避難指示	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警戒	レベル3 大雨警戒	レベル3 土砂災害警戒	高齢者等避難	避難に時間を要する人は早めに避難 避難の準備など
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意警戒	レベル2 大雨注意警戒	レベル2 土砂災害注意警戒		避難行動を確認 (避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル1		早期注意情報			災害への心構えを高める

※「警戒レベル相当情報」は、あくまで南陽市が避難情報を発令するにあたり参考にするものです。「警戒レベル相当情報」=「避難情報」にはならないためご注意ください。

【南陽市からの呼びかけ例】(緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始)こちらは南陽市です。〇〇川の水位が氾濫のおそれのある水位に到達したため、〇〇地区に対して警戒レベル4、避難指示を発令しました。〇〇地区の方は速やかにあらかじめ定めた避難行動、全員避難を開始してください。

**警戒レベル4で 全員避難!!**

## 家の『マイ・タイムライン』をつくってみよう!

『マイ・タイムライン』は水害のような発生の予想が立てられる災害に対し、自分自身とる標準的な行動を時系列的にまとめた行動計画表です。台風による水害を例に「台風が発生」してから「川が氾濫する」までにとるべき行動のタイムラインを作りましょう。

① 次のA~カを、例などを参考にとるべき行動の欄に書き入れましょう。  
A. 安全なところへ避難を開始する イ. 避難しやすい服装に着替える ウ. 避難するときに持っていくものを準備する エ. 今後の台風を調べ始める オ. 川の水位を調べ始める カ. 住んでいるところと上流の雨量を調べ始める

② そのほか、我が家が必要な備えを、家族と話し合いながら書き足しましょう。

③ 出来上がったマイ・タイムラインは定期的を確認するなどして適宜修正していきます。

④ 河川名: 水位観測所名: 自宅から近い河川名と観測所名を記載しましょう。

時間	気象庁・河川管理者から発表される水位等の状況に関する情報等市町村から発表される避難情報など	周囲の状況	とるべき行動(備え)	とるべき行動の例
五日午前	早期注意情報(警戒レベルの可能性) 気象解説情報(台風番号) 台風に関する都道府県の気象情報	台風が発生		・台風について調べる ・避難するときの物品の準備 ・テレビ、インターネット、携帯電話等で雨や川の様子に注意
五日午前	レベル3大雨警戒	台風が近づいて、雨や風が強まる	水位上昇	・避難しやすい服装に着替える ・その他、雨や風が強まる前に行うべきこと
五日午前	水防団待機水位 ( m ) 到達 →早期注意情報 氾濫注意水位 ( m ) 到達 →レベル2 氾濫注意警戒発表 →レベル3 土砂災害警戒 ・暴風警戒	雨が降って川の水かさが増える 激しい雨で川が増水し、河川敷にも水が流れる		・住んでいるところと上流の雨量を調べ始める ・川の水位を調べ始める ・ハザードマップで避難場所や避難手段を確認 ・避難しやすい服装に着替える
五日午前	レベル4大雨危険警戒 レベル4 土砂災害危険警戒 避難判断水位 ( m ) 到達 →レベル3 氾濫警戒発表 ・警戒レベル3 高齢者等避難 発令	川の水があふれる 土砂災害がいつ発生してもおかしくない		・携帯電話などで避難指示を受信 ・安全なところへ移動を始める
五日午前	警戒レベル5 緊急安全確保 発令 ・氾濫が発生	川が氾濫		・この時点では避難は完了している ・命を守るための最後の行動

※洪水は、タイムラインどおりに進行するとは限りません。あくまで目安として、臨機応変に対応しましょう。

我が家の避難場所 災害時の連絡先

## 洪水・土砂災害発生時の避難施設

**指定緊急避難所**

避難施設名	所在地	電話
旧荻小学校	荻1033	—
吉野公民館	荻876	41-2001
旧小滝小学校	小滝1444	—

**金山地区**  
金山公民館 金山2054-1 47-2258

**中川地区**  
旧中川小学校 川樋25 —  
中川公民館 川樋6-2 49-2343

**福祉避難所**

福祉施設名	所在地	電話
特別養護老人ホームこぶし荘	川樋508	49-2800

**一時避難所**

施設名	所在地	電話
新屋敷会館	荻	—
宮ノ下会館	荻	—
下荻会館	下荻477-6	41-2805
旧J A山形おきたま吉野取次店	荻978-1	—
太郎公民館	太郎1386-1	—

**金山地区**  
川樋公民館 川樋1624 —  
川樋土地改良事務所 川樋2429 49-2584  
小岩沢公民館 小岩沢1538-4 —  
永雲寺 元中川822 49-2407  
(株)かわでん厚生棟 小岩沢225 49-2011

**要配慮者施設**

施設名	所在地
吉野ふれあいプラザ	荻329-1
こぶし荘	川樋508
G H こぶしの家	川樋508
こぶし荘デイサービスセンター	川樋508

**ライフライン一覧**

名称	所在地	電話
公共機関 南陽市役所(災害対策本部)	南陽市三間通436-1	40-3211(代表)
公共機関 南陽消防署	南陽市若狭郷屋917-10	119
公共機関 南陽警察署	南陽市円塚1618	110
医療機関 公立置賜南陽病院	南陽市宮内1204	47-3000
ライフライン(給) 南陽市役所 市民課	南陽市三間通436-1	40-8256(直通)
ライフライン(水道) 南陽市役所 上下水道課	南陽市三間通466-15	40-8435(直通)
ライフライン 東北電力ネットワーク株式会社		0120-175-366
ライフライン N T T 東日本 災害用伝言ダイヤル		https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/

## 災害情報の入手先

**防災行政無線の音声が聞き取れなかった時は**

市内全域に設置されている防災行政無線ですが、住宅の気密性の向上や、風雨等の騒音、風向き等によって放送が聞こえにくい場合があります。音声等が聞き取れなかった場合はテレホンサービス【0238-40-3001】で放送の内容を確認できます。

**こちら防災やまがた**  
<https://www.pref.yamagata.jp/bosai/kochibou/index.html>

**山形県 河川・砂防情報**  
山形県の各地における、【気象警戒・注意情報】【洪水予報】【避難判断水位超過情報】【水防警戒】【土砂災害情報】等の各種警戒情報が一目確認できるようになっています。  
<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/>  
携帯電話用アドレス <http://www.kasen.pref.yamagata.jp/mobile/>

**ラジオからの情報**  
災害時の情報入手手段としてラジオを活用してください。気象予報や災害情報、地域の情報(コミュニティFM)を聞くためにも、ぜひ準備しておきましょう。予備の電池も忘れず。  
●NHK FM・・・84.2MHz 各局放送の周波数  
●NHK第1(AM)・・・540kHz 1026kHz  
●エフエム山形・・・77.3MHz 80.4MHz  
●YBC(AM)・・・91.8kHz  
●エフエムNCV ... 83.4MHz

**国土交通省 気象庁**  
日本全国の【天気予報情報】【大雨・台風情報】【地震・火山情報】等が確認できます。また、【地域情報】として山形県の災害履歴や気候特性の解説など、総合的な防災情報として利用できます。  
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

**Yahoo! 防災速報**  
あらかじめ登録とエリア設定を行う事で、災害発生時等に各種【災害情報】【防災情報】【国民保護情報】設定エリア内の市町村からの災害に関するお知らせ等を携帯電話やスマートフォン、パソコンで受け取ることができる無料のプッシュ型防災速報アプリです。  
<https://emg.yahoo.co.jp/>

**南陽市の防災情報**  
●南陽市ホームページ <http://www.city.nanyo.yamagata.jp/saigai/>  
●南陽市公式 SNS (南陽市よりのお知らせ) QRコード  
●Facebook <https://www.facebook.com/city.nanyo/>  
●災害発生時には、災害に関する情報発信。(平常時は行政からのお知らせイベント情報を発信します。)  
●防災 X [https://x.com/bousai\\_nanyo/](https://x.com/bousai_nanyo/)  
【防災情報】【緊急情報】等の発信を行います。  
●市公式防災 LINE <https://www.city.nanyo.yamagata.jp/saigai/>  
【防災情報】【災害情報】等を発信します。

## 災害への備え

**いざ避難!! あわてないために。**

災害時にあわてず行動するには、普段からの準備が必要です。家族で話し合っ、避難生活に必要なものを平時から確認しておきましょう。また、避難所へ向かう際は、食料・飲料水・その他の身の回りが必要なものは自分で持っていくことが基本です。ローリングストック法(※)を活用し、食料や飲料水は最低でも3日分は備蓄しておくようにしましょう。(以下は一例です。)

**持ち出し品の注意点**

- リュックサックなどにひとまとめにし、すぐ持ち出せるようにしましょう。
- 厚底の歩きやすい靴も、すぐ履けるよう靴紐を緩めて置いておきましょう。
- 男性は15キログラムまで、女性は10キログラムまでくらいが重量の目安です。
- 備蓄品の使用期限切れがないよう、定期的な点検をしましょう。
- 必要な物は家族それぞれで異なります。

※ローリングストック法とは、レトルト食品などの備蓄品のある程度の期間を決めて(例:三か月に一度など)定期的に消費し、消費した分だけ買い足すという備蓄方法です。